



月一だより

中央区立 月島第一小学校
令和5年3月NO. 476

春の訪れ

校長 荒川 比呂美

二十四節気の雨水（今年は2月19日）を過ぎたあたりから、春を思わせるような暖かな陽射しを感じるようになりましたが、真冬に逆戻りしたかのような冷たい風が吹く日もあり、本格的な春の訪れが待ち遠しいです。

春は、「光」「音」「気温」の順で進んでくると言われています。はじめに訪れる「光の春」というのは、太陽高度が高まり陽射しが強まって、日脚が伸びた様子から太陽の明るさで春を感じるというものです。動物や植物の中には、光に反応して冬眠から目覚めるものがたくさんあり、朝晩の冷え込みが厳しくても、昼間のキラキラ輝く太陽の光があたることで、芽吹きや花を咲かせて春の到来を知らせてくれることから「光の春」と呼ばれています。次に訪れる「音の春」は、雪の多い地方では、雪解けで水がしたたり落ちる音と共に春を感じるのだそうです。雪解け水で増水した川や小川のせせらぎ、鳥のさえずり、人々が家から出て外で会話をする声等、野山が賑やかになり、人の動きも出始めることで春を感じるというものです。先日、都立水元公園で「春告鳥（はるつげどり）」と呼ばれる、ウグイスの鳴き声を耳にしました。まさしく「音の春」の訪れを感じた瞬間がありました。最後に、春本番の暖かさとなる「気温の春」が訪れるのは、もう少し先になるのでしょうか。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、春分を過ぎる頃には、気温も上昇してくることでしょう。一日の平均気温が10℃を超え、桜が咲く頃、桜前線と共に本格的な春がやってきそうです。

子供たちにとって修了、卒業の月となる3月を迎えます。この一年間の学びや成長を振り返り、自信をもって進級・進学して欲しいと思います。一人ひとりの素敵な「春」に向かって、しっかりと締めくくりましょう。

最後になりましたが、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

3月の生活目標

責任をもって最後までしましょう。

卒業に向けて

第6学年主任

先日、2部制ではありましたが「6年生を送る会」が開催されました。久しぶりに体育館に児童が集まり、6年生のために歌や合奏、踊りなどの心温まる贈り物を届けてくれました。合唱では、体育館に子供たちの歌声が響き渡り、感動で胸がいっぱいになりました。下学年からのお祝いする気持ちを受け止め、6年生は改めて自分達が卒業間近なのだと実感したと思います。

2月初めから開始したカウントダウンカレンダーが1日1日とめくられていく度に、近づいてくる卒業を思い担任として寂しい気持ちにもなります。この1年間、最高学年として様々な場面で活躍してくれました。そして、優しく友達思いの子供たちに何度心が洗われたことか。小学校生活、残りの日々を大切に過ごし、有終の美を飾ってほしいと思います。

卒業おめでとうございます。いつまでもいつまでも応援しています。

★3月の行事予定★

- 1日(水) 4時間授業・ボルダリング教室(2)
- 2日(木) 保護者会(1・2)
- 3日(金) 卒業を祝う会
- 6日(月) 委員会活動
- 8日(水) 5時間授業・安全指導
- 14日(火) TERAKOYAキャリア教育(6)
- 15日(水) スタディー月一
- 16日(木) つばさ指導終
- 20日(月) 4時間授業・卒業式予行練習
- 21日(火) 春分の日
- 22日(水) 給食終
- 23日(木) 卒業式(1～5年生登校なし)
- 24日(金) 修了式
- 26日(日) 春季休業日始

※3月度の避難訓練は予告なしで実施します。

☆新年度最初の予定☆

4月6日(木) 始業式・入学式